

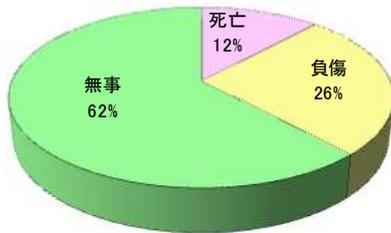
山岳遭難発生状況(令和2年)

令和2年4月30日現在

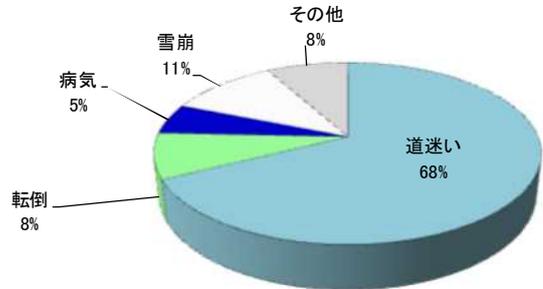
| 分類 | 発件数 | 遭難者数 | 遭難者の死傷等別(人数) | | | | 遭難原因別(人数) | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--------------------------|------|--------------|----|----|------|-----------|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|----|----|
| | | | 死亡 | 負傷 | 無事 | 行方不明 | 道迷い | 転倒 | 滑落 | 転落 | 疲労 | 病気 | 悪天候 | 雪崩 | その他 | 不明 | 合計 | |
| 山岳遭難 (山菜採り遭難を除く) | 33 | 43 | 5 | 11 | 26 | 1 | 25 | 3 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 | 3 | 1 | 43 | |
| 内訳 | バックカントリー スキー遭難 | 29 | 38 | 5 | 10 | 22 | 1 | 21 | 3 | 2 | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 | 3 | 1 | 38 |
| | スキー登山 遭難 | 17 | 18 | 5 | 8 | 5 | 0 | 5 | 3 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 4 | 2 | 0 | 18 |
| | スキー遭難 | 12 | 20 | 0 | 2 | 17 | 1 | 16 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 20 |
| | バックカントリースキー 遭難以外の山岳遭難 | 4 | 5 | 0 | 1 | 4 | 0 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |

- この統計には山菜採り遭難を含めていません。
- 「バックカントリースキー遭難」とは、いわゆるバックカントリースキー(スノーボードを含む。)による遭難で、スキー場コース外(管理区域外)の山岳地において、スキー、スノーボードによる滑走を目的として入山中に遭難したもので、下記の「スキー登山遭難」と「スキー遭難」の両方を合わせた総称をいいます。
- 「スキー登山遭難」とは、「バックカントリースキー遭難」のうち、スキー場管理区域外の山岳地でスキーやスノーボードによる滑走を目的にリフト、ゴンドラ等を使用せず、自力による登山行為を伴う入山において、スキー登山中又はスキー、スノーボードによる滑走中の遭難をいいます。
- 「スキー遭難」とは、「バックカントリースキー遭難」のうち、自力による登山行為を伴わずにリフト、ゴンドラ等で標高が高い山岳地に移動し、スキー場管理区域外をスキー、スノーボードで滑走中に遭難したものをいいます。
- 「バックカントリースキー遭難以外の山岳遭難」とは、バックカントリースキー遭難に該当しない遭難形態で、スキー、スノーボードによる登山、滑走行為を伴わずにつば足やアイゼン、スノーシュー等を装着して登(下)山又はアイスクライミング中の遭難をいいます。
- 下記一覧表の番号欄は、青色太字数字を「バックカントリースキー遭難」とし、そのうち背景色薄黄色を「スキー登山遭難」、背景色水色水玉網掛け模様を「スキー遭難」と区分し、黒色細字数字を「バックカントリースキー遭難以外の山岳遭難」としています。
- 平成30年1月から遭難原因の「疲労」、「病気」、「その他」の基準を見直しています。

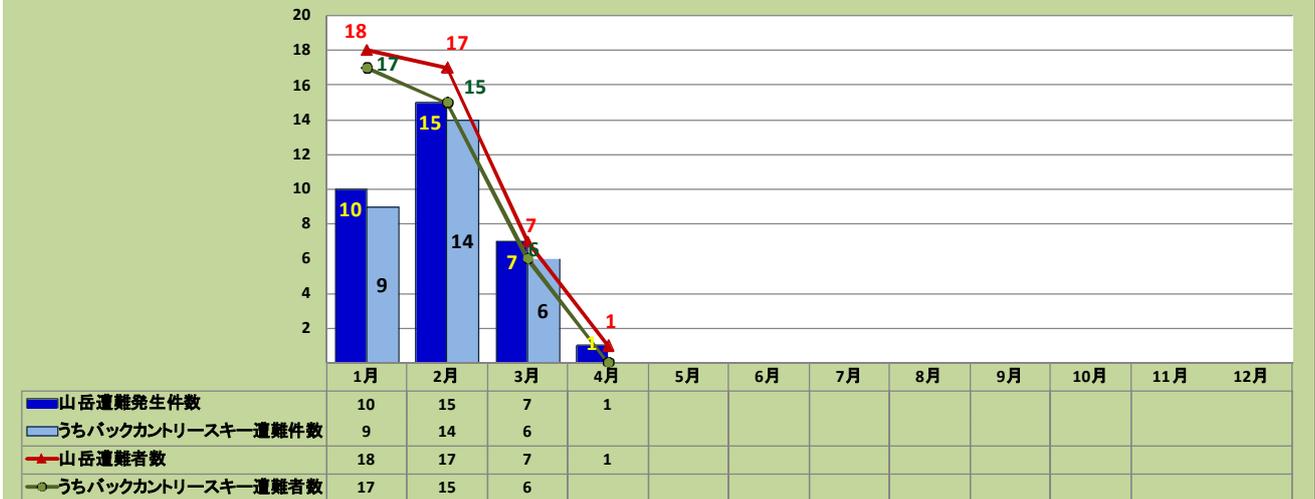
山岳遭難者の死傷等別割合(人数)



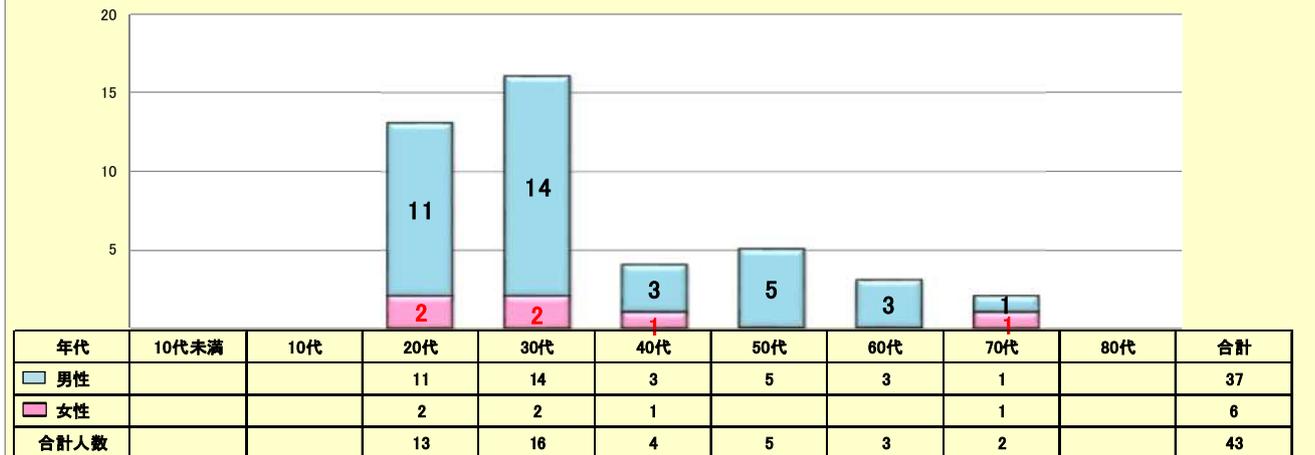
遭難原因別割合(人数)



月別遭難発生状況(件数・人数)



遭難者の年齢層別(男女別)人数



| 番号 | 発生日 | 曜日 | 山岳名、標高、市町村名 | 遭 難 者 | | | | | | | 事 案 概 要 | |
|----|-------|----|---|-------|------|-------------|----|-----|-----|----|---------------|---|
| | | | | 精成人数 | 遭難者数 | 居住地 (国籍) | 性別 | 年齢 | 職業 | 態様 | | 原因 |
| 1 | 1月1日 | 水 | 朝里岳(あさりだけ) 標高1301m (札幌市南区、小樽市、赤井川村) | 7 | 7 | イタリア | 男 | 30代 | 自営業 | 無事 | 道迷い | 遭難者7人はガイドツアーで午後4時50分頃札幌国際スキー場の管理区域外をスキーで滑走中、下山方向が分からなくなり、自ら119番で救助要請(※消防救助隊とスキーパトロールが遭難者を救助) |
| | | | | | | イタリア | 男 | 30代 | 不明 | 無事 | 道迷い | |
| | | | | | | イタリア | 男 | 20代 | 不明 | 無事 | 道迷い | |
| | | | | | | イタリア | 男 | 20代 | 不明 | 無事 | 道迷い | |
| | | | | | | イタリア | 男 | 20代 | 不明 | 無事 | 道迷い | |
| | | | | | | イタリア | 男 | 20代 | 不明 | 無事 | 道迷い | |
| | | | | | | イタリア | 女 | 20代 | 不明 | 無事 | 道迷い | |
| 2 | 1月6日 | 月 | 白老岳(しろおいだけ) 標高968m (伊達市、白老郡白老町) | 1 | 1 | 北海道 | 男 | 50代 | 看護師 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午後1時30分頃山頂からスノーシューで下山中、下山方向が分からなくなり自ら110番で救助要請(※道警ヘリが遭難者を救助) |
| 3 | 1月7日 | 火 | 北の峰(きたのみね) 標高1084m (富良野市) | 1 | 1 | 東京都 | 女 | 40代 | 会社員 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午後1時頃富良野スキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向が分からなくなり、自ら110番で救助要請(※道警ヘリが遭難者を救助) |
| 4 | 1月11日 | 土 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 3 | 1 | 北海道 | 男 | 20代 | 会社員 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午後3時40分頃旭岳スキー場の管理区域外をスキーで滑走中、下山方向がわからなくなり、自ら110番で救助要請(※スキー場関係者が遭難者を救助) |
| 5 | 1月14日 | 火 | 無名峰 標高989m (余市郡赤井川村) | 4 | 1 | イタリア | 男 | 50代 | 不明 | 死亡 | 病気 (心疾患) | 遭難者は午後1時頃赤井川村の無名峰に入山、午後3時15分頃スキーで滑走中、心肺停止状態となり、同行者がスキーパトロールを介して消防に救助要請(※道警山岳救助隊とスキーパトロールが遭難者を救助) |
| 6 | 1月20日 | 月 | 朝里岳(あさりだけ) 標高1301m (札幌市南区、小樽市、赤井川村) | 2 | 2 | アンドラ公国 | 女 | 30代 | その他 | 無事 | 道迷い | 遭難者2人は午前10時30分頃キロスノーワールドから余市岳を目指してスキーで入山、悪天候のため登頂を断念して引き返したが、降雪と濃霧で下山方向が分からなくなり、午後2時10分頃自ら110番で救助要請(※道警山岳救助隊が遭難者を救助) |
| | | | | | | アンドラ公国 | 男 | 30代 | その他 | 無事 | 道迷い | |
| 7 | 1月21日 | 火 | 羊蹄山(ようていざん) 標高1898m (虻田郡倶知安町、京極町、喜茂別町、ニセコ町、真狩村) | 4 | 1 | 埼玉県 | 男 | 50代 | 会社員 | 負傷 | その他 (立木衝突) | 遭難者は午後0時20分頃、真狩コース3合目付近をスノーボードで滑走中、立木に衝突して左足を負傷、同行ガイドが119番で救助要請(※消防救助隊と道警山岳救助隊が遭難者を救助) |
| 8 | 1月21日 | 火 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 2 | 2 | 台湾 | 男 | 30代 | その他 | 無事 | 道迷い | 遭難者2人は午後3時20分頃ニセコグランヒラフスキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向が分からなくなり、知人を介してスキー場に救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を救助) |
| | | | | | | 台湾 | 男 | 30代 | その他 | 無事 | 道迷い | |
| 9 | 1月26日 | 日 | 無意根山 (むいねやま) 標高1464m (札幌市南区、虻田郡京極町) | 2 | 1 | 北海道 | 男 | 60代 | 会社員 | 負傷 | 転倒 | 遭難者は午後2時頃薄別コースの林道をスキーで滑走中、転倒して左足を負傷、同行者が119番で救助要請(※消防救助隊と札幌市消防ヘリが遭難者を救助) |
| 10 | 1月30日 | 木 | トマム山 標高1239m (占冠村、南富良野町) | 8 | 1 | フランス | 男 | 30代 | 会社員 | 死亡 | 雪崩 | 遭難者はガイドツアーで午後3時25分頃星野リゾートトマムスキー場からトマム山にスキーで登坂し管理区域外をスキーで滑走中、雪崩に巻き込まれて埋没し、同行者が救出したが心肺停止状態であったため、同行ガイドがスキー場に救助要請(※道警山岳救助隊が遭難者を収容) |
| 11 | 2月1日 | 土 | 敏音知岳 (びんねしりだけ) 標高703m (枝幸郡中頓別町) | 3 | 1 | 英国 | 男 | 30代 | 弁護士 | 死亡 | 雪崩 | 遭難者はガイドツアーで午前11時30分頃山頂付近をスキーで滑走中、雪崩に巻き込まれて埋没し、同行者が救出したが心肺停止状態であり、雪崩を目撃した他の登山者が119番で救助要請(※道防災ヘリが遭難者を収容) |
| 12 | 2月1日 | 土 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 2 | 2 | 米国 | 男 | 20代 | その他 | 無事 | 道迷い | 遭難者2人は午後3時20分頃ニセコ花園スキー場の管理区域外をスキーで滑走中、下山方向が分からなくなり、知人を介してスキー場に救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を救助) |
| | | | | | | 米国 | 女 | 20代 | その他 | 無事 | 道迷い | |
| 13 | 2月2日 | 日 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 1 | 1 | 中国 | 男 | 30代 | 会社員 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午後4時頃ニセコグランヒラフスキー場の管理区域外をスキーで滑走中、下山方向が分からなくなり、日没となったため、自らスキー場に救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を救助) |
| 14 | 2月7日 | 金 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 13 | 1 | イタリア | 男 | 20代 | その他 | 負傷 | その他 (立木衝突) | 遭難者は午前9時50分頃旭岳スキー場の管理区域外をスキーで滑走中、立木に衝突して肋骨を負傷、同行者が110番で救助要請(※道警山岳遭難救助隊が遭難者を救助) |
| 15 | 2月10日 | 月 | 羊蹄山(ようていざん) 標高1898m (虻田郡倶知安町、京極町、喜茂別町、ニセコ町、真狩村) | 1 | 1 | 北海道 | 男 | 30代 | 公務員 | 死亡 | 雪崩 | 遭難者は単独でスノーボード滑走のため入山、帰宅しないことを心配した家族が警察署に通報、翌日雪崩に埋没している遭難者を知人が発見(※道防災ヘリが遭難者を収容) |

| | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---|--|----|---|---------|---|-----|------|------|--------------|--|
| 16 | 2月11日 | 火 | 股下山(またしたやま) 標高820m (札幌市南区) | 2 | 1 | 北海道 | 男 | 70代 | 医師 | 無事 | その他 (その他) | 遭難者は午後1時30分頃7合目付近をスキーで下山中、腰までの深雪で行動不能となり、同行者が119番で救助要請(※札幌市消防ヘリが遭難者を救助) |
| 17 | 2月13日 | 木 | 於古登山(おこぼちやま) 標高708m (小樽市) | 2 | 2 | 北海道 | 男 | 30代 | 団体職員 | 無事 | 道迷い | 遭難者2人は塩谷丸山からつぼ足で入山、午後5時頃、於古登山南側の穴滝付近で下山方向が分からなくなり、自ら119番で救助要請(※消防救助隊と道警山岳遭難救助隊が遭難者を救助) |
| | | | | | | 北海道 | 男 | 30代 | 団体職員 | 無事 | 道迷い | |
| 18 | 2月18日 | 火 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 15 | 1 | 米国 | 男 | 30代 | 会社員 | 行方不明 | 不明 | 遭難者は仲間と旭岳スキー場に訪れスノーボードで滑走していたが、午後2時40分頃ロープウェイ山麓駅で目撃されたのを最後に行方不明となり、家族から宿泊施設職員を介して110番で救助要請 |
| 19 | 2月18日 | 火 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 4 | 1 | オーストラリア | 男 | 30代 | 不明 | 負傷 | 転倒 | 遭難者は午前11時20分頃ニセコグランヒラフスキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、転倒して左腕を負傷、同行者がスキーパトロール隊に救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を救助) |
| 20 | 2月19日 | 水 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 5 | 1 | 神奈川県 | 男 | 60代 | 無職 | 負傷 | 転倒 | 遭難者は午前10時15分頃ニセコ花園スキー場の管理区域外をスキーで滑走中、転倒して左足を負傷、遭難者から連絡を受けた知人がスキーパトロール隊に救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を救助) |
| 21 | 2月22日 | 土 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 1 | 1 | 北海道 | 男 | 40代 | 団体職員 | 負傷 | 道迷い | 遭難者は姿見駅からスキーで入山、午後4時頃6合目付近をつぼ足で下山中、吹雪による視界不良のため下山方向が分からなくなり、自ら110番で救助要請(※道警山岳遭難救助隊が遭難者を救助) |
| 22 | 2月22日 | 土 | トマム山 標高1239m (占冠村、南富良野町) | 1 | 1 | オーストラリア | 男 | 40代 | 会社役員 | 無事 | 道迷い | 遭難者は星野リゾートトマムスキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向が分からなくなり、宿泊施設に帰らないことを心配した家族が宿泊施設を介して警察に救助要請(※翌日道警山岳遭難救助隊が遭難者を救助) |
| 23 | 2月25日 | 火 | 利尻山(りしりざん) 標高1721m (利尻郡利尻町、利尻富士町) | 11 | 1 | 北海道 | 男 | 40代 | 自営業 | 負傷 | 滑落 | 遭難者はアフトロマイ沢から入山、午後0時30分頃標高1050メートル付近からスキーで滑走中、板が木に引っかかりバランスを崩して約200メートル滑落し左足を負傷、自ら110番で救助要請(※道防炎ヘリが遭難者を救助) |
| 24 | 2月26日 | 水 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 2 | 1 | 中国 | 女 | 30代 | 不明 | 無事 | 転落 | 遭難者は午後4時10分頃旭岳スキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、高さ約3メートルの橋から転落し深雪のため行動不能となり同行者が110番で救助要請(※道警山岳遭難救助隊が遭難者を救助) |
| 25 | 2月28日 | 金 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 2 | 1 | オーストラリア | 男 | 50代 | 会社役員 | 死亡 | 病气 (心疾患) | 遭難者は午前10時5分頃ニセコグランヒラフスキー場から山頂へ向けてスキーで登山中、突然倒れて意識不明となり、同行者がスキーパトロール隊に救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を収容) |
| 26 | 3月2日 | 月 | 鷲別岳(室蘭岳) (わしべつだけ・むろらんだけ) 標高911m (室蘭市) | 1 | 1 | 北海道 | 男 | 20代 | 会社員 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午後1時50分頃山頂からスノーボードで滑走中、吹雪による視界不良のため下山方向が分からなくなり、自ら119番で救助要請(※消防救助隊が遭難者を救助) |
| 27 | 3月5日 | 木 | ニトヌプリ 標高1080m (虻田郡倶知安町、磯谷郡蘭越町) | 3 | 1 | 東京都 | 男 | 60代 | 医師 | 負傷 | 雪崩 | 遭難者はガイドツアーで午後1時頃山頂から滑走中、雪崩に巻き込まれ立木に衝突して左足を負傷、同行ガイドが119番で救助要請(※消防救助隊が遭難者を救助) |
| 28 | 3月5日 | 木 | 真気別山 (めっきべつやま) 標高994m (虻田郡留寿都村) | 1 | 1 | シンガポール | 男 | 20代 | その他 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午後1時20分頃ルズリリゾートスキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向が分からなくなり、自ら110番で救助要請(※スキーパトロール隊が遭難者を救助) |
| 29 | 3月15日 | 日 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 1 | 1 | 東京都 | 男 | 30代 | 会社員 | 負傷 | 転落 | 遭難者は午後2時45分頃旭岳スキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中、崖から転落してスノーボードの板が木の間に挟まって行動不能となり、自ら110番で救助要請(※スキー場関係者と一般人が遭難者を救助) |
| 30 | 3月17日 | 火 | ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町) | 1 | 1 | 英国 | 男 | 20代 | その他 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午前11時45分頃山頂からスキーで滑走中、視界不良のため下山方向が分からなくなり、自ら110番で救助要請(※道警山岳遭難救助隊と消防救助隊が遭難者を救助) |
| 31 | 3月29日 | 日 | 美瑛岳(びえいだけ) 標高2052m (上川郡美瑛町) | 2 | 1 | 北海道 | 男 | 50代 | 会社員 | 負傷 | 滑落 | 遭難者は午後0時50分頃山頂からアイゼン歩行で下山中、つまずいて約200メートル滑落し両足を負傷、自ら110番で救助要請(※道防炎ヘリが遭難者を救助) |
| 32 | 3月31日 | 火 | 旭岳(あさひだけ) 標高2291m (上川郡東川町) | 1 | 1 | 北海道 | 男 | 20代 | その他 | 負傷 | 滑落 | 遭難者は午後1時30分頃スキーを担いで滑走する場所を選定中、足を滑らせて滑落し骨盤等を負傷、目撃した他の登山者が110番で救助要請(※道警ヘリが遭難者を救助) |
| 33 | 4月7日 | 火 | 丸山庵神宮の山 (まるやまじゅうじんみやのやま) 標高408m (函館市) | 2 | 1 | 北海道 | 女 | 70代 | 無職 | 無事 | 道迷い | 遭難者は午前10時40分頃徒歩で蛾野原木線を登山中、道に迷い、同行者が110番で救助要請(※道警ヘリが遭難者を救助) |